

# 特定非営利活動法人 日本ノルディックフィットネス協会

## 第 5 回 総会議事録

1. 開催日時： 2013 年 8 月 25 日(日) 14:00-16:00

2. 開催場所： せんだいメディアテーク 7階スタジオシアター

3. 出席者数 378 名 (本人出席 16 名 評決委任者 362 名 社員総数 978 名)

定款第 27 条の規定による総会開会に必要な社員総数の 4 分の 1 の定足数を満たすことが確認された。

4. 議長並びに議事録署名人の選出

三浦会長の挨拶、役員を紹介に続き、議長の選出を行った。定款第 26 条により会長三浦望慶が務めることとなった。

続いて議長挨拶の後、議事録署名人の選定が行われた。議長からの選任として藤田隆明理事、戸袋勝行理事の指名があり、会場に諮ったところ異議はなく両名が議事録署名人として選出された。

5. 議 事

第 1 号議案 第 5 期 事業報告

議長は、本議案について提案説明を求めた。海老名事務局長より第 5 期事業報告についての説明がなされた。

本議案について出席会員より以下の質問があった。

会員：会員数の減少多いことについて、どのような理由で減少しているのか、どのように理解しているか。

海老名事務局長：2011 年度に震災による特別措置で年会費が免除になっていた方たちは、保留の状態になっていた。そうした方のうちの未納者が 2012 年度にまとめて退会になったため個人会員が大きく減少した。

団体付け個人会員は、所属していた団体正会員そのものが退会してしまい、まとめて退会となっている。また、団体づけ個人会員は前年度まで登録していた会員との連絡が取れず、年度初めの登録の時点で登録から外れることが多く、そのため年度当初に大きく減少してしまう。年度途中で復活してくるため、毎年大きく増減をしてしまう。

また養成講座の開講数が減少したことについて、海老名事務局長から説明があった。

海老名事務局長：養成校によって事情は異なるが、開講数が減っている養成校もあるが、第 4 期は養成校の講座見積もり数が多く、実際に開講してみて第 5 期の計画を見直した（講師との日程調整など）養成校があるのではないかと。

以上の質疑応答の後、議場にてその承認を求めたところ、疑義がなかったため、第 1 号議案は承認可決された。

第 2 号議案 第 5 期 活動計算書報告

議長は、本議案について提案説明を求めた。海老名事務局長より第 5 期活動計算書の報告が行われた。また、平野税理士より補足説明があった。

平野税理士：今回は NPO 法人の会計基準が改訂になったため、科目や表記体系等が変更になっているた

め、前年度との比較が出来なくなっている。

また平野税理士より、事業支出の詳細についての説明がなされた。

本議案について出席会員より以下の意見、質問があった。

会員：教育事業・普及啓発事業の前年度予算ほどの程度で見ていたのか。またそれに対して事業収益予算はいくらとしていたのか。

海老名事務局長：予算は教育事業、13,089,000 円、普及啓発事業、6,200,000 円である。事業収益予算は 2,0929,000 円である。

続いて吉村洋監事より監査報告が行われた。

以上の質疑応答後、議場にてその承認を求めたところ、疑義がなかったため、第 2 号議案は承認可決された。

### 第 3 号議案 第 6 期 事業計画（案）

議長より、第 3 号議案について説明を求めた。海老名事務局長より、第 6 期事業計画（案）について説明がなされた。

本議案について出席会員より以下の意見、質問があった。

会員：JNFA の体力回復のため主催の養成講座を増やすということだったが、昨年度の実績とあまり変わらないのではないか。また見込みの黒字があまり大きくないが、来年度のフォーラムなどの予算をどこから持ってくるのか。

事務局長：フォーラムについては、toto などの補助事業、助成事業を積極的に申請し獲得を目指している。また運営の中で収入を確保できるよう目指す。講座については、昨年度は BI スキルアップ講座の割合が多く、回数割に利益が多くならなかった。ただ利益を大きく出来るように受講生の獲得など努力はしなければならない。また収支見込みは少なく見積もるようにしている。

会員：フォーラムの時は地方公共団体の補助金申請はするのか。また助成金は事業終了後に精算してから受け取るのか。

事務局長：毎回同じ方式では実施出来ないで、毎回違うが助成金を利用できる場合は活用している。助成金は基本的に終了後の精算払いである。

以上の質疑応答の後、議場にてその承認を求めたところ、疑義がなかったため、第 4 号議案は承認可決された。

### 第 4 号議案 第 6 期 活動計画予算（案）

議長より、第 4 号議案について説明を求めた。海老名事務局長より、第 6 期活動計画予算（案）について説明がなされた。

特に質疑応答はなく、議場にてその承認を求めたところ、疑義がなかったため、第 5 号議案は承認可決された。

## 6. 議長解任

以上をもって第 5 回総会の議案全ての審議を終了したので、議長は退任の挨拶を行い、司会者から総会の閉会が告げられ散会した。

7. 議事録記名押印

上記の議決を明確にするため、議長及び議事録署名人において下記に記名押印する。

平成 25 年 9 月 3 日

議 長 三 浦 望 慶



議事録署名人 藤 田 隆 明



議事録署名人 戸 袋 勝 行

